

研究課題（テーマ）		ものづくり教育の効果を高める映像コンテンツの製作と応用（機械製作実習の遠隔講義の支援）	
研究者	所属学科等	職	氏名
代表者	パステル工房企画管理運営委員会	委員長	真田 和昭
	機械システム工学科 知能ロボット工学科	主任 主任	中川 慎二 神谷 和秀
研究結果の概要			
<p><遂行内容></p> <p>(1) 学習効果の高いものづくり教育を実践するため、映像コンテンツを利用した教育方法の改善が必要である。また、機械製作実習を遠隔講義で実施するためには、対面で行なう内容と同等の教育効果が期待できる映像コンテンツの整備が必要不可欠である。そのために、映像コンテンツを集約・編集するとともに、学生が閲覧するためのタブレット機器を複数整備した。</p> <p>(2) 映像コンテンツを利用したオンデマンド教材を活用し、パステル工房を利用してものづくりを行おうとする学生を支援する必要がある。そのために、パステル工房ホームページを整備し、Youtube を用いて映像コンテンツを配信する環境を整えた。</p> <p><プログラム開発・試行・実施による成果></p> <p>工作機械の操作を疑似体験できる映像コンテンツを自由に繰り返し閲覧できる環境が整ったため、機械の操作方法や一連の実習内容を事前事後に確認でき、教育効果をより高めることができる。また、実習だけでなく、専門科目の座学でも活用できる。さらに、工作機械の操作の修練度が向上し、安全意識が高まることから事故を抑制できる。</p>			
			
今後の展開			
<p>今後、工作機械の操作を疑似体験できる映像コンテンツを充実させていくとともに、機械製作実習における映像コンテンツによる教育効果を検証していく予定である。また、学生のパステル工房の利用増加に繋がるように、パステル工房ホームページを通して「チャレンジ the ものづくり」等をアピールしていく予定である。</p>			